

特別記事

Report

取材・文：中東生
Text: Shinobu Naka

サビーヌ・ドゥヴィエルが語る、モーツァルト、日常生活、フランス歌曲 ロックダウンで充電、より進化した注目のコロラトゥーラ

現在最注目株のコロラトゥーラ・ソプラノ、サビーヌ・ドゥヴィエルがロックダウン後初めて出演したオペラ《魔笛》を観るために、バイエルン州立歌劇場を訪ねた。オーケストラ・ピット内の奏者の距離を取るため、客席を数列潰して拡大したため、ふだんより上から響くオーケストラを飛び越える苦労を要したが、「超絶技巧をキメる」ことが目的ではなく、そこから音楽性を膨らませた一人の女性としての《夜の女王》を聴かせた。

バランスが大切

「舞台上での練習は一度もなく、5日間毎日PCR検査をさせられました。ロックダウン後にオペラが歌えるということがいちばん重要だったので幸せでした。観客にオペラ観劇は安全だという信用を得ることが大切だと思います。とくにモーツァルトは高音域を使うことで、感情の昂りを表現しています。それは機械的に響いてはならず、1音1音に感情が込められていなければなりません。以前録音したCD『The Weber Sisters』も学びました」

最高音から低音までフレースとしての表現を可能にする音域の広さと、的確な音楽性が彼女の特徴だが、それは以前チェリストだったことと関係があるのだろうか。

「そうですね、チェリストとして、作曲家の意思をスコアから読み取ることに慣れているので、声も楽器のように使う傾向があります。また、チェロでも歌でもバロック音楽やフランス音楽を演奏する機会が多いので、それらのレパートリーはよい訓練にもなります。超高音を歌うときも、いつもオーケストラのハーモニのなかから、チェロなどの低い音を

Sabine Devieille speaks about Mozart, her daily life and French Lieder.



「夜の女王」を熱唱するドゥヴィエル ©Wilfried Host



バイエルン州立歌劇場の楽屋裏で筆者撮影

探してバランスを取っています。低い声域も、毎回発声練習で開拓しています。決して押しません。押すと声域は広がらないのです。どんなことでもバラ

スが大切だと思います。音の高低のバランスだけでなく、プロフェッショナルな生活とプライベートな生活のバランス、自分の表現したいことと、作曲家がいたいことのバランスなどです」
その言葉通り、二人の幼児を抱える母親であり、指揮者（ラファエル・ピシヨンの妻）であり、上昇気流に乗っている歌手であり、そして女性としても、人間としても、すべてにバランスが取れているのだ。

「この困難な時期、唯一メリットがある」とすれば、家族のための時間が取れたことです。3月16日にロックダウンが始まったとき、娘は生後2カ月でした。私たちの生活がなんとかこなせているのは、優秀なベビーシッターがいるおかげですが、それでもパパとママの両方が家にいることがうれしそうでした。私はパリを拠点に、フランス国内や近場を中心に歌うことで、できるだけ家に帰れるようにしています」
フランス人として、フランスの愛の歌をフランス人ピアノリスト、アレクサンドル・タローと録音したアルバムは聴衆への親密な贈り物なのだという。
「フランス歌曲は一貫してソテイスフィケイトされた歌唱技術が必要ですが、ひとくりにするには無理があります。今回は4人の作曲家を取り上げました。フォーレはブルジョワ的でメロディが印象的です。プーランクはポピュラーで、ライヴハウスで歌うのに合っている曲もあります。ラヴェルはピアノ伴奏からもオーケストレーションが感じられます。フォーレの繊細な色合いも混ざっています。そしてドビュッシーは独特な雰囲気とクロマティックな和声が特徴です。このメンバーで日本にもぜひ行きたいと計画中です」

サビーヌ・ドゥヴィエル
1985年生まれ、フランス・カルヴァドス出身。チェロと音楽学を学んだあと、声楽に転向し、2011年にパリ高等音楽院を首席で卒業。在学中から数々のオペラの舞台に出演して話題に。古楽から現代音楽までをレパートリーとしている。2013年、「ラモー：壮大なる愛の劇場」をエラート・レーベルから発売、フランスのグラミー賞といわれるヴィクトワール・ドゥ・ラ・ムジーク、およびディアパソン・ドール賞を受賞。

■CD
シャンソン・ダムール
〈演奏〉サビーヌ・ドゥヴィエル (S)、アレクサンドル・タロー (p) 〈曲目〉フォーレ〈私たちの愛〉、同〈水のほとり〉、プーランク〈パリへの旅〉、同〈セー(C)〉、同〈雅な宴〉、ラヴェル〈5つのギリシャ民謡〉、同〈草の上で〉、同〈天国の美しい3羽の鳥〉、プーランク〈ホテル〉、フォーレ〈愛の歌〉、ドビュッシー〈星の輝く夜〉、同〈ロマンヌ〉、同〈霧のように巻く、苦惱する魂〉、ラヴェル〈花のmant〉、同〈フランスの歌〉、フォーレ〈夢のあとに〉、ドビュッシー〈ゆりかご〉、同〈あわれ〉、同〈忘れられた小唄〉、ラヴェル〈愛に死せる女王のためのバラード〉、プーランク〈愛の小径〉[輸入盤 ERATO 9029 522427]